

様式1

環境保全行動計画提出書
自動車使用管理

2025 年 7 月 30 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所	〒 003-8531 札幌市白石区菊水2条1丁目8番21号
氏 名	株式会社北海電工
(代表者名)	取締役社長 藪下 裕己
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	

札幌市生活環境の確保に関する条例に基づき、環境保全行動計画を策定しましたので、次のとおり提出します。

事業の概要		設備工事業												
事業の規模	従業員数	939		人	原油換算した		967		kl					
	使用床面積	26,118		m ²	燃料・熱・電気の合計量									
	事業所数	5	事業所	自動車使用台数		357		台						
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC									
		2,420	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂							
		非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃									
		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂							
提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)					☒ 第 1 項 ☐ 第 3 項							
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)					☒ 第 1 項 ☐ 第 2 項							
計画書の担当部署		担当部署名												
		担当者氏名												
		電話/FAX												
		電子メールアドレス												
計画期間		2025	年	4	月	1	日	～	2028	年	3	月	31	日
環境保全行動計画書 自動車使用管理		別添のとおり												
備考	環境マネジメントシステムの 認証登録の有無及びその種類	☐ 有 (認証名) ☒ 無												
	その他													

注 1 事業の概要は、事業所における日本標準産業分類の中分類項目に掲げる業種及びその業種に対応する日本標準産業分類における分類番号を記入してください。

2 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、4月1日現在で記入してください。

3 事業所数は、4月1日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

4 燃料・熱・電気の合計量は、計画期間の初年度の前年度に使用した量を原油換算して記入してください。

5 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律施行規則第4条に規定する方法で行ってください。

6 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

7 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

8 環境マネジメントシステムの認証登録がある場合は、認証登録の範囲が分かる書類の写しを添付してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動計画書
自動車使用管理計画書

1 基本的な方針

当社は、地球環境の保全を経営資源課題の一つと位置づけ、総合設備企業として培った経験、ノウハウと高い知識、技術力を発揮し、快適な環境作りに貢献します。

1. 省エネルギー・省資源、廃棄物の削減・リサイクルの推進に積極的に取組み環境への負荷低減に努めます。

2. 環境への影響に配慮した製品および工事の提案を積極的に行います。

3. 環境保全に関する法律、条例、規則および協定等を遵守します。

4. 環境保全のための目的・目標を設定するとともに見直しをはかり改善を進めます。

5. 周辺地域との協調・共生をはかり、地域の一員として環境保全に努めます。

2 行動目標

【計画期間】
2025 年 4 月 1 日 ～ 2028 年 3 月 31 日

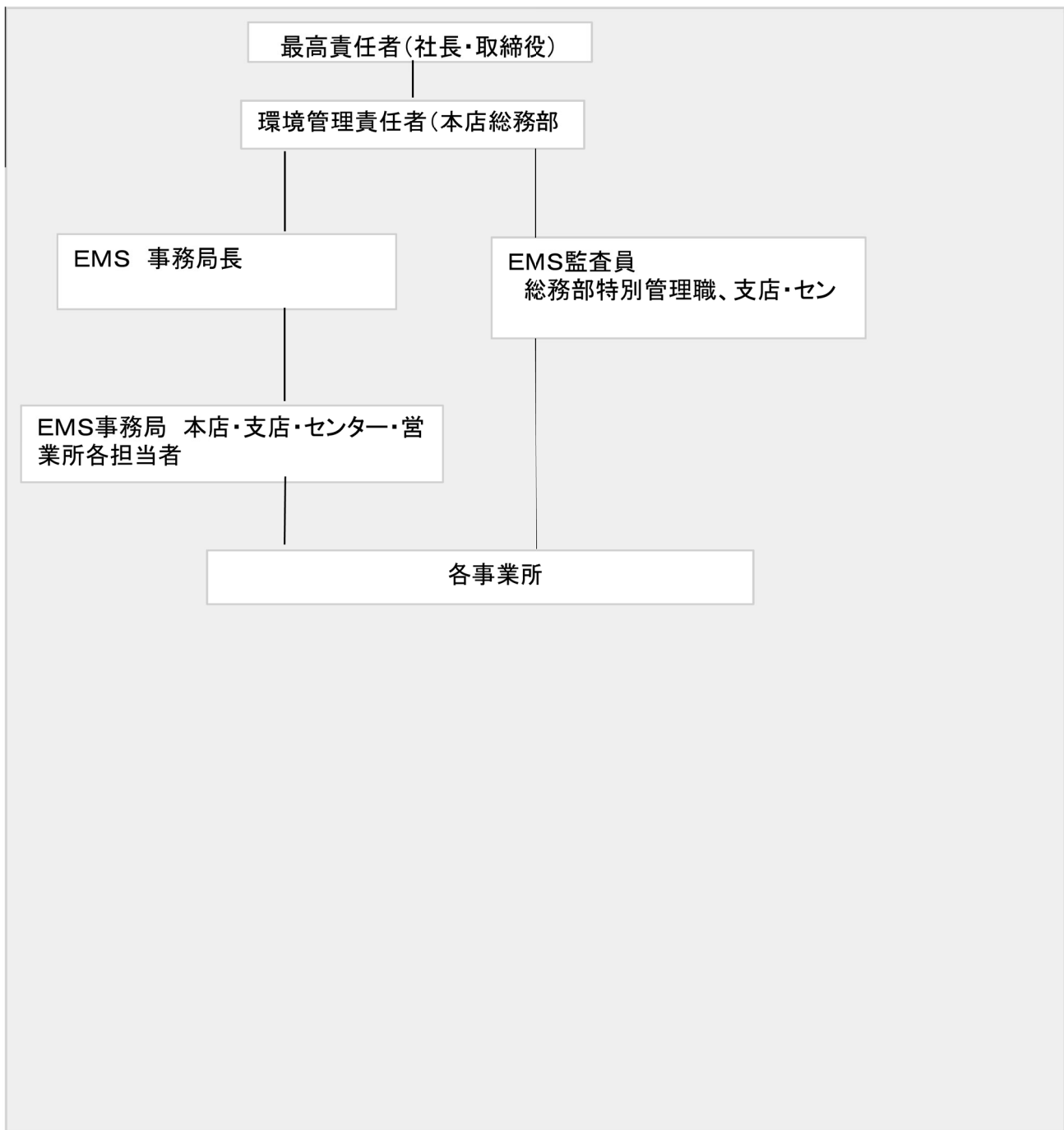
行動目標	基準数値		目標削減率		目標数値		基準数値の 設定根拠	削減項目
	数値	単位			数値	単位		
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の低減	1140	t-co2	7	%	1060	t-co2	2024年度実績	燃料使用量
電力の使用に伴う二酸化炭素排出量の低減	1460	t-co2	7	%	1360	t-co2	2024年度実績	電気使用量
				%				
				%				
				%				
				%				

- 注 1 目標削減率は、基準数値（二酸化炭素排出量等）に対する削減率です。任意で設定してください。
- 2 目標数値は、基準数値と目標削減率から算出してください。
- 3 自動車使用管理計画策定義務を負う事業者は、自動車の使用に伴う二酸化炭素排出抑制に関する目標を必ず設定してください。
- 4 基準数値の設定根拠には、基準年等を記入してください。

3 行動計画

行動目標	行動計画	責任部課	実行部課	2025 年度	2026 年度	2027 年度
減酸自動車炭素排出量の削減	エコカーの導入(HV・EV等)	総務部	各部署	35	54	68
	エコワーク運動の推進 (ほくでんエコワーク運動)	総務部	各部署			→
	車両稼働率見える化による車両更新計画	総務部	各部署			→
	カーボンニュートラル給油カードの導入検討	総務部	各部署			→
排出量の削減に伴う二酸化炭素	照明の不要時消灯・昼休みの消灯。 過度な空調に頼らないエアコン温度設定。 夏・冬の軽装運動	総務部	各部署			→
	事業所毎の使用量・CO2排出量見える化による社員の意識付け	総務部	各部署			→
	再生可能エネルギー由来電力の購入	総務部	各部署			→
	事業所を新築する際のZEB化	総務部	総務部			→

4 環境保全に係る実施組織体制



5 その他（環境保全活動の取り組み等）

1. グリーン調達率向上
2. コピー用紙の使用削減
3. 地域の清掃活動実施